



KaSpI 宇宙セミナー



「視力 1000 万の瞳へ：ブラックホール観測の最前線とこれから」

日時： 2024 年 8 月 28 日（水） 18:30～20:00

場所： 大阪公立大学 I-site なんば

講師： 秦 和弘氏（名古屋市立大学 大学院理学研究科 准教授）

主催： 関西宇宙イニシアティブ・大阪公立大学宇宙科学技術研究センター

協賛： 日本航空宇宙学会関西支部

関西宇宙イニシアティブ・大阪公立大学宇宙科学技術研究センター

第81回KaSpI宇宙セミナー

視力1000万の瞳へ： ブラックホール観測の最前線とこれから

【日時】 2024年 8 月 2 8 日(火) 18時30分～20時00分

【会場】 大阪公立大学 I-siteなんば

【講師】 秦 和弘氏（名古屋市立大学 准教授）

ブラックホールは宇宙で最もミステリアスな天体として有名です。今から5年ほど前、人類が史上初めて撮影に成功したブラックホールの画像が公開されました。撮影は超長基線電波干渉計（通称 VLBI）という地球規模の電波望遠鏡ネットワークによって行われ、その後もブラックホールから噴出するジェットを観測など数多くの画期的な研究成果が得られています。本講演では VLBI に基づく最近のブラックホール観測の進展をお話しするとともに、現在検討が進められているスペース VLBI による究極のブラックホール撮影ミッション（Black Hole Explorer）についても紹介します。

【講師紹介】 秦 和弘（はだ かずひろ）

名古屋市立大学 大学院理学研究科 准教授。

名古屋大学理学部卒、総合研究大学院大学博士課程修了。理学博士。イタリア天体物理学研究所 研究員、国立天文台 水沢 VLBI 観測所 助教などを経て、2024 年度より現職。国内外の電波望遠鏡を用いてブラックホールなど宇宙の高エネルギー天体現象を研究。島根県出身。

右のQRコード/URLからお申し込みください。参加費は無料です。

NPO 法人関西宇宙イニシアティブ（KASPI）事務局

〒599-8531 堺市中区学園町 1-1

大阪公立大学 小型宇宙機システム研究センター内

E-mail: kaspi[at]omu.ac.jp [at]→@



<https://forms.gle/4QVmmmFNSpp4pdz46>